

安全・衛生

》総合防災訓練

三総研では、社員、および協力会社の方を対象に、震災や火災などを想定した防災訓練を毎年実施しています。

● 横須賀研究開発センター

横須賀研究開発センターでは、「連携して減災を目指そう!」をテーマに12月12日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から476名が参加しました。

総合防災訓練では、災害対策本部の機能アップをテーマに、事前に本部スペースを倍に増やしたり、情報を簡単入力できる機能があるホワイトボードを準備するなどにより、円滑に訓練を行うことができました。

また、個別訓練では新たな取組として5つの自衛消防隊本部班ごとの講習と実技を行い、さらに非常食の炊き出しと試食会、および防災設備展示を行い、参加者からは大変好評でした。



炊き出しの様子(横須賀研究開発センター)

● 武蔵野研究開発センター

武蔵野研究開発センターでは、10月10日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から1,424名が参加しました。

総合防災訓練では、地震発生時の初動対応、建物内からの避難、火災発生時の通報、被害状況の確認と報告を行いました。

新規取組として防災VR体験(9/26実施)、無線タグを用いた屋外点呼、タイムラップツールを用いた本部隊機能強化を行いました。訓練を通じて災害時に人命を保護し被害を最小化するため、社員および自衛消防隊員がとるべき基本行動を一連の流れの訓練により社員等一人ひとりが体得し、防災意識の向上を図ることができました。



総合防災訓練の様子(武蔵野研究開発センター)

● 厚木研究開発センター

厚木研究開発センターでは、10月17日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から685名が参加しました。

総合防災訓練では、消防機関への早期通報、輻輳に対する通信統制、避難指示など適切に実施されました。

この他にも、個別災害対策訓練による各自衛消防隊機能の強化のため、応急手当・救助訓練、階段避難者体験訓練、実火消火訓練を実施しました。各部訓練の効果により火災断定から避難広場およびグラウンドへの避難行動が円滑に実施されました。



総合防災訓練の様子(厚木研究開発センター)

安全・衛生

》安全・衛生活動

三総研では、安全で快適な職場環境の維持に努めています。各研究開発センタで働く全ての従業員を対象に、安全教育の実施や講習会などを開催しています。

■ 安全点検

三総研では、職場の安全確保のため、定期的に安全点検を行っています。居室や実験室の巡回を行い、耐震固定、避難通路確保などの確認を行っています。これらの点検に加え、全社員による身の回りの点検を行うことで、安全リスクの低減と意識の向上に努めています。

■ 水素漏洩緊急対応訓練

厚木研究開発センタでは、日々の研究活動を安全に実施するため様々な訓練を実施しています。

本年9月26日には、集中ガス施設「水素ローダー庫内」にて地震による水素漏洩が発生したことを想定した「水素漏洩緊急対応訓練」を実施。発生から安全宣言までの各措置につき関連各社と連携して実施しました。



水素漏洩緊急対応訓練(厚木研究開発センタ)



■ 救急救命講習会

武蔵野研究開発センタでは、災害時・緊急時に、救急車到着までの間の応急手当ができる救急救命技能資格者の増強を図るため、心肺蘇生やAEDの操作、けがの手当てなど適切な応急手当についての講習を行いました。

横須賀研究開発センタや厚木研究開発センタでも、同様の講習を行いました。



救急救命講習会(武蔵野研究開発センタ)

■ レーザ安全講習会

横須賀研究開発センタでは、当センタ内で使用するレーザー機器について、安全性を確保するため、レーザーの安全な取り扱いについての安全教育を毎年実施しております。

2019年度は1月10日に実施し、初級編5名、実践編6名、自習編11名が参加しました。



レーザー安全講習会(横須賀研究開発センタ)